熱中症の早期の予防に

簡単操作で環境管理

熱中症指数表示灯　ＨＳＰ－２００

●大型ディスプレイにWBGT値と気温を切換で表示

●屋外、屋内のWBGT値を切換で表示

●スポーツ環境、作業者環境のWBGT値を切換で表示

●WBGT値を4色積層表示灯で表示します

●離れた場所でデータ収録が可能
（記録装置は別売）

気温は上昇傾向にあり、熱中症に対するリスクは高まっております。
WBGTは、労働環境においては、「WBGT（湿球黒球温度）指数に基づく作業者の熱ストレスの評価ー暑熱環境」としてJIS Z 8504 、世界的にもISO7243として規格化されるなど、有用な指標であると言えます。
また、日本体育協会において「熱中症予防のための運動指針」が取りまとめられているなど、運動時においても活用されている指標です。

WBGT（湿球黒球温度）とは、人体の熱収支に影響の大きい湿度、輻射熱、気温の3つを取り入れた指標で、乾球温度、湿球温度、黒球温度の値を使って計算します。

※WBGT（湿球黒球温度）の算出方法

屋外：WBGT ＝ 0.7×湿球温度＋0.2×黒球温度＋0.1×乾球温度
屋内：WBGT ＝ 0.7×湿球温度＋0.3×黒球温度

SOTEC

熱中症指数表示灯　ＨＳＰ－２００

SOTEC

熱中症事故の予防ガイドライン

日本体育協会「スポーツに関する熱中症予防ガイドブック」			
気温（参考）	WBGT温度	運動指針	表示灯色
35℃以上	31℃以上	運動は原則中止	●
31～35℃	28～31℃	厳重警戒（激しい運動は中止）	●
28～31℃	25～28℃	警戒（積極的に休憩）	●
24～28℃	21～25℃	注意（積極的に水分補給）	●
24℃まで	21℃まで	ほぼ安全（適宜に水分補給）	なし

作業者に関するWBGT熱ストレスの基準値				
区分	WBGT基準値　℃		例	表示灯色
	熱に順化している人	熱に順化していない人		
0 安静	33	32	安静	●
1 低代謝率	30	29	楽な座位での軽い手作業や手及び腕の作業 腕と脚の作業など	●
2 中程度代謝率	28	26	継続した頭と腕の作業や腕と脚の作業、腕と胴体の作業	●
3 高代謝率	気流を感じるとき		強度の負荷がかかる腕と胴体の作業など	●
	26	23		
	気流を感じないとき			
	25	22		
4 極高代謝率	気流を感じるとき		最大限の速さでとても激しい活動など	●
	25	20		
	気流を感じないとき			
	23	18		

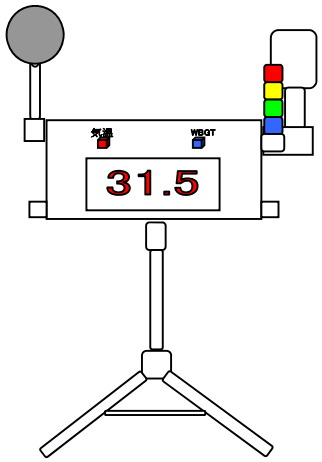
■熱中症を防ごう

熱中症とは、暑熱環境で発生する障害の総称で、熱失神、熱疲労、熱射病、熱痙攣に分けられます。

■気温が30℃以下でも注意が必要です。
■水分・塩分補給をこまめに。
■睡眠不足や疲労に注意しましょう。

⚠ 注意

本器の積層表示灯ランプはあくまで目安です。個人の体調や体質、その他の状況にとっては積層表示灯が点灯していなくても熱中症になることがあります。



（スタンドは別売です）

熱中症指数表示灯　HSP-200の仕様				
測定範囲	WBGT値	:0～50.0℃		
	気温	:0～50.0℃		
	相対湿度	:10～90%RH		
	黒球温度	:0～60.0℃		
	湿球温度	:気温と相対湿度から算出		
測定精度	WBGT値	:±1℃（10～35℃）		
	気温	:±0.5℃（10～35℃）		
	相対湿度	:±3%RH（10～90%RH）		
	黒球温度	:±0.5℃（10～35℃）		
表示	気温とWBGTを切替（表示周期1分毎）			
積層表示灯	4色4段階表示（赤・黄・緑・青）			
出力	WBGT値	:DC　0～1V（0～50.0℃）		
	気温	:DC　0～1V（0～50.0℃）		
	積層表示灯	:外部連動接点あり		
寸法	W690×H400×D180		重量	9kg
電源	AC100V±15V		消費電力	50VA

●製品の仕様及びデザイン等は改善のため予告なく変更することがあります。

株式会社 ソーテック

ヘッドオフィス〒532-0003大阪市淀川区宮原５－１－１８
TEL　06-6396-2327 FAX 06-6396-5746
東京オフィス　〒153-0051東京都目黒区上目黒１－３－９
TEL 03-3719-6413 FAX 03-3719-6415
URL:http://www.sotec-web.co.jp
E-mail:s-v@sotec-web.co.jp